



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本製罐株式会社

コード番号 5905 URL <http://www.nihonseikan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 城座 隆夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 井上 淳嗣

TEL 048-665-1257

四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,905	7.2	48	—	73	—	71	—
26年3月期第2四半期	2,709	△1.7	△71	—	△28	—	△24	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	6.23	—
26年3月期第2四半期	△2.12	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
27年3月期第2四半期	9,463	—	3,180	—	33.6	276.17	—	
26年3月期	9,118	—	2,705	—	29.6	233.40	—	

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 3,175百万円 26年3月期 2,700百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の期末配当は未定であります。

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	3.2	48	—	93	22.4	96	26.3	8.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	11,600,000 株	26年3月期	11,600,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	102,130 株	26年3月期	31,130 株
----------	-----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	11,533,370 株	26年3月期2Q	11,572,920 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社の当第2四半期累計期間の売上高は、国内産業の活動水準の低下による産業用容器の需要減に伴い、主力製品である18L缶の需要が伸び悩み、前年同四半期累計比55百万円減少いたしました。美術缶では、増税後の反動による影響が少なかったことにより、前年同四半期累計比で204百万円の増加となり、売上高合計では前年同四半期累計比で195百万円の増加となりました。

製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前年同四半期累計		当第2四半期累計		前年同四半期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
18L缶	1,938	71.6	1,883	64.8	△55	△2.8
美術缶	660	24.4	864	29.8	204	30.9
その他	109	4.0	156	5.4	46	42.8
計	2,709	100.0	2,905	100.0	195	7.2

②損益実績

上記売上高に対し、前期から引続き取り組んでいる生産体制の流動化により製造原価が圧縮され、売上総利益は396百万円と前年同四半期累計比123百万円の改善となりました。

営業損益につきましては、支払手数料を中心に経費の削減を行い、48百万円の利益（前年同四半期累計比120百万円の改善）となりました。

経常損益につきましては、不動産賃貸料、受取配当金等による営業外収益94百万円を計上し、営業外費用69百万円を計上した結果、73百万円の利益（前年同四半期累計比101百万円の改善）となりました。

この結果、四半期純利益は71百万円（前年同四半期累計比96百万円の改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①当第2四半期会計期間末における資産合計は9,463百万円となり、前事業年度末に比べ344百万円の増加となりました。

主な増減要因は、以下のとおりであります。

- ・流動資産は、現金及び預金の減少37百万円、受取手形及び売掛金の減少254百万円、仕掛品の増加7百万円等の要因で、289百万円の減少となりました。
- ・固定資産は、18L工場外壁の遮熱断熱塗装、照明のLED化、ガスヒートポンプエアコンの導入等の省エネ投資を行ったこともあり有形固定資産が4百万円増加したことに加え、償却負担による無形固定資産の減少20百万円、株価の値上がりに伴う投資有価証券の増加656百万円等による投資その他の資産の増加650百万円等の要因で、634百万円の増加となりました。

②当第2四半期会計期間末における負債合計は6,283百万円となり、前事業年度末に比べ130百万円の減少となりました。

主な増減要因は、以下のとおりであります。

- ・流動負債は、支払手形及び買掛金の減少15百万円、有利子負債（短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金）の減少304百万円等の要因で、242百万円の減少となりました。
- ・固定負債は、長期借入金の減少126百万円、投資有価証券の時価差額の増加等に伴う繰延税金負債の増加231百万円等の要因で、112百万円の増加となりました。

③当第2四半期会計期間末における純資産合計は3,180百万円となり、前事業年度末に比べ475百万円の増加となりました。

主な増減要因は、以下のとおりであります。

- ・株主資本は、四半期純利益71百万円、配当金の支払い17百万円、自己株式取得8百万円の要因で、46百万円の増加となりました。
- ・評価・換算差額等は、株価の値上がりによるその他有価証券評価差額金の増加により429百万円の増加となりました。

④当第2四半期会計期間末の有利子負債残高（長短借入金）は、3,228百万円となり、前事業年度末に比べ431百万円の減少となっております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年10月24日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	956,880	919,511
受取手形及び売掛金	1,614,404	1,360,057
商品及び製品	94,812	92,955
仕掛品	306,119	313,329
原材料	81,462	81,864
その他	27,951	23,428
貸倒引当金	△1,401	△703
流動資産合計	3,080,229	2,790,444
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,730,955	4,797,809
減価償却累計額	△3,000,992	△3,047,211
建物(純額)	1,729,963	1,750,598
構築物	164,094	165,854
減価償却累計額	△147,815	△149,336
構築物(純額)	16,278	16,517
機械及び装置	5,385,897	5,420,529
減価償却累計額	△4,966,009	△5,015,200
機械及び装置(純額)	419,887	405,329
車両運搬具	52,541	53,241
減価償却累計額	△50,124	△50,847
車両運搬具(純額)	2,416	2,393
土地	108,232	108,232
建設仮勘定	1,400	362
その他	344,477	348,793
減価償却累計額	△324,652	△329,509
その他(純額)	19,825	19,284
有形固定資産合計	2,298,004	2,302,717
無形固定資産		
ソフトウェア	70,036	49,090
その他	577	577
無形固定資産合計	70,613	49,668
投資その他の資産		
投資有価証券	1,828,245	2,484,584
関係会社株式	1,059,995	1,059,995
賃貸不動産	1,535,730	1,550,324
減価償却累計額	△767,652	△786,373
賃貸不動産(純額)	768,078	763,950
破産更生債権等	2,466	—
その他	13,633	12,239
貸倒引当金	△2,466	—
投資その他の資産合計	3,669,953	4,320,770
固定資産合計	6,038,571	6,673,155
資産合計	9,118,800	9,463,600

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,782,725	1,766,967
短期借入金	658,200	362,200
1年内返済予定の長期借入金	958,800	950,400
未払法人税等	6,387	8,660
未払事業所税	17,969	9,061
賞与引当金	17,116	34,075
設備関係支払手形	37,189	116,756
その他	180,015	167,379
流動負債合計	3,658,403	3,415,502
固定負債		
長期借入金	2,042,300	1,915,500
繰延税金負債	647,589	878,667
役員退職慰労引当金	18,447	18,447
資産除去債務	11,202	11,275
その他	35,583	43,703
固定負債合計	2,755,122	2,867,593
負債合計	6,413,525	6,283,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,000	630,000
資本剰余金	136,773	136,773
利益剰余金	1,109,729	1,164,184
自己株式	△4,156	△12,527
株主資本合計	1,872,347	1,918,430
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	827,792	1,256,938
評価・換算差額等合計	827,792	1,256,938
新株予約権	5,136	5,136
純資産合計	2,705,275	3,180,505
負債純資産合計	9,118,800	9,463,600

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	2,709,694	2,905,689
売上原価	2,436,295	2,508,886
売上総利益	273,399	396,802
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	132,976	135,200
従業員給料及び手当	70,064	75,587
役員報酬	27,390	24,326
株式報酬費用	—	1,926
賞与引当金繰入額	5,067	10,794
支払手数料	30,118	19,704
減価償却費	26,957	27,693
その他	52,619	53,287
販売費及び一般管理費合計	345,194	348,520
営業利益又は営業損失(△)	△71,794	48,281
営業外収益		
受取利息	71	139
受取配当金	14,534	17,476
不動産賃貸料	94,424	71,346
雑収入	7,740	5,586
営業外収益合計	116,770	94,549
営業外費用		
支払利息	32,684	29,146
手形売却損	3,687	2,241
売上債権売却損	689	463
電子記録債権売却損	533	2,696
雑損失	—	103
不動産賃貸費用	17,767	16,160
賃貸建物減価償却費	17,749	18,721
営業外費用合計	73,111	69,532
経常利益又は経常損失(△)	△28,135	73,298
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5,581
特別利益合計	—	5,581
特別損失		
固定資産除却損	—	1,074
特別損失合計	—	1,074
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△28,135	77,804
法人税等	△3,555	5,996
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△24,579	71,807

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

当社は、金属缶の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

当社は、金属缶の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。